

日本ポーラログラフ学会「志方国際メダル」「志方メダル」規程

1. 賞の名称：日本ポーラログラフ学会「志方国際メダル (Shikata International Medal)」および「志方メダル (Shikata Medal)」
2. 賞の目的：①電気分析化学において顕著な業績を収めた者の顕彰。
②日本ポーラログラフ学会若手会員の研究の奨励。
3. 受賞対象者：
 - i) 電気分析化学において顕著な業績を上げ、世界的に高く評価されている国内外の研究者の顕彰（志方国際メダル）
電気化学測定法，電気化学反応，電気化学分析法，その他の電気化学関連領域において極めて顕著な研究業績を収めた者。年齢にとらわれない。
 - ii) 若手会員の研究の奨励（志方メダル）
電気化学測定法，電気化学反応，電気化学分析法，その他の電気化学関連領域において将来の発展を期待できる顕著な研究業績を収め，受賞の年の4月1日現在で45歳以下の会員。
4. 授賞人数：毎年若干名（受賞対象者がなければ0でも良い）。
5. 賞記，メダルおよび賞金：賞記およびメダルのみとする。
6. 受賞候補者の推薦：日本ポーラログラフ学会会員の推薦による。
7. 受賞者の選考：日本ポーラログラフ学会志方メダル選考委員会による選考を経て理事会で承認する。
8. 志方メダル関連の事務取扱：日本ポーラログラフ学会庶務理事がこれにあたる。

附則

1. 日本ポーラログラフ学会志方メダル選考委員会
理事会は理事の中から選考委員を5名程度選出する。委員長は選考委員の互選により選出する。
2. 選考資料
推薦者あるいは候補者（自薦の場合）は，業績概要，論文別刷などの選考資料の提出をお願いする。論文別刷は5報以内とする。「志方メダル」の場合は、自薦、他薦に拘わらず、業績説明書は候補者本人が執筆するものとし、全業績のリストも添付する。
3. 受賞講演
原則として、受賞者には，受賞の年の日本ポーラログラフ学会主催「ポーラログラフおよび電気分析化学討論会」において，受賞内容に関する講演をお願いする。

平成 16 年 3 月 1 日施行

平成 17 年 4 月 13 日改定

平成 20 年 4 月 28 日改定

平成 21 年 4 月 8 日改定